

京都市外郭団体中期経営計画

京都シティ開発(株)	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------	---------------------------

基本事項			
所管局課	建設局都市整備部市街地整備課	本市出えん金	279,900 千円
基本財産/資本金	561,000 千円	本市出えん率	49.9 %

1 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「今後の方向性」	
当欄では、「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」において、外郭団体としての位置づけを「存続」するか、外郭団体としての位置づけを外れて「自律化」「解散」するかのいずれの方向性を決定したかを記載している。	
方向性	存続

2 今後取組を進めるうえでの「基本的方針」	
当欄では、「今後の方向性」の実現に向けて、各団体が業務面、財務面、組織面及びその他の各分野ごとに取り組むべき課題等について記載している。	
業務面	<p>主要部門のラクト山科ショッピングセンター運営事業において、平成30年10月の20周年をスタート地点として、前計画期間において実施した顧客・マーケット調査・研究により得た顧客ニーズ・今後のSC展開の在り方等を踏まえ、より地域に根ざした活力ある新たなショッピングセンターとして成長と発展を目指す。</p> <p>自主事業部門の山科駅西駐車場・駐輪場の運営事業において、山科駅前である好立地を活かし、利用台数の維持・増加を目指す。</p>
財務面	<p>当計画期間においては、ラクト山科ショッピングセンターにおけるキーテナントとの賃貸借契約期限の到来や、その後の計画的なリニューアル、また、指定管理者3施設の再選定など、当社の財務に大きく影響する事案が控えており、社内外での情報共有・調整を適切に行いつつ、適正な資金管理を行い、利益の確保に全力で取り組む。</p>
組織面	<p>新たなショッピングセンターとしての成長と発展及び当社の経営理念である「安全・安心・快適なまちづくりの具現化」、「地域社会の豊かな暮らしと賑わいのある都市生活への貢献」を実現するため、将来の担い手確保に向けた社員の育成に取り組み、組織強化を図る。</p>
その他	<p>当社の経営理念の一つである「安全・安心・快適なまちづくりの具現化」や、地域貢献の実践に向け、当社の所管施設である商業施設、駐車・駐輪場、指定管理者3施設などの公共施設等と近接するホテル、医療機関、公共交通機関、事業所・店舗や官公署、地元団体などと連携した取組を行う。</p>

京都市外郭団体中期経営計画

京都シティ開発(株)	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------	---------------------------

3 基本の方針を実現するための具体的取組(3年間の計画期間中における具体的取組)

- ① 「基本の方針」を実現するための具体的な取組を記載する。
- ② 取組ごとに、各年度の目標となる指標及び目標値を設定する。
- ③ 計画期間の最終年度(平成32年度)の目標値が中期経営計画全体の目標値となる。

(1) 業務に関する取組

目標1「ラクト山科ショッピングセンターの活性化」

取組内容	当計画期間においては、平成30年10月に「ラクト山科まちびらき」20周年を迎え、キーテナントとの賃貸借契約期限の到来という、この節目の時期を飛躍の機会と捉え、計画的なリニューアル等による更なる活性化、より地域に愛されるショッピングセンター作りを目指す。					
○指標1	ラクトB棟「客数カウントシステム」による来館者数					
採用理由	来館者数は、施設の賑わいを表す指標であるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：万人)
	615	595	636	450	614	
実現方法	当計画期間においては、20周年の販売促進策の実施や、リニューアル計画に基づく工事及びリニューアルオープンの影響を受けて、来館者数が大きく増減することを見込んでいるが、平成32年度には復調を目指す。					
○指標2	テナント売上(消費税抜き)					
採用理由	売上は、施設の賑わいと消費者からの支持を表す指標であるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：億円)
	91	90	95	70	93	
実現方法	平成30年度は、20周年の集客イベントやリニューアル前のパワーセール等を強く打ち出し、売上増加を図る。平成31年度のリニューアルオープンを目指し、工事期間中の休業等により同年は減収となるが、平成32年度から売上の回復を目指す。					

目標2「山科駅西駐車場及び山科駅西駐輪場における料金収入の増加・維持」

取組内容	山科駅前に立地する利便性の高い駐車場・駐輪場であることのPRの徹底、接客マナーの向上を図るとともに、サービスの向上につながる新料金の設定や、快適に利用していただくための施設の改修などを行い、料金収入の増加・維持を目指す。					
○指標1	山科駅西駐車場の契約台数(当月契約台数(収容台数：70台)を月毎に積算)					
採用理由	月極契約台数(収容台数)の確保・維持は、安定した料金収入につながるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：台)
	819	813	815	820	820	
実現方法	複数台契約による割引料金制度や周辺不動産業者からの新規契約者紹介制度などの周知・宣伝を徹底することにより毎月、満車を目指す。					
○指標2	山科駅西駐輪場の年間延べ利用台数(収容台数：自転車+バイク=869台)					
採用理由	利用台数は、駐車料金収入の増加に直結するため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：台)
	281,318	280,560	280,820	281,070	281,320	
実現方法	施設の一部改修や料金の見直しなどにより、利用者の利便性の向上を図り、利用台数の回復を目指す。					

京都市外郭団体中期経営計画

京都シティ開発(株)	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------	---------------------------

(2) 財務に関する取組

目標「財務状況の管理強化」						
取組内容	平成30年度中に、ラクト山科ショッピングセンターのキーテナントとの賃貸借契約期限の到来、指定管理者3施設の再選定と、当社の財務に大きく影響する事案が続くとともに、平成31年度に同ショッピングセンターにおいて大規模なリニューアルを計画していることから、財務状況が一時的に厳しくなることが見込まれ、特に資金及び収支状況の進捗管理を徹底する。最終年度においては、同ショッピングセンターのリニューアル後の将来に向けた財務基盤の確立年度として、財務の安定を目指す。					
○指標	営業利益					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：百万円)
	193	129	190	△ 55	103	

(3) 組織に関する取組

目標「社員のスキル向上」						
取組内容	会社主催による社員研修会の計画的な実施や、コンプライアンス、能力の開発・向上、安全・安心・サービスの向上などを目的とした外部の研修・講習会等の積極的な受講による法令遵守の徹底、資格取得奨励制度を活用した資格取得の推進により、社員のスキル向上を図る。					
○指標	外部の研修会・講習会等の受講延べ人数					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	55	54	50	50	50	

(4) その他の取組

目標「地域貢献に関する取組」						
取組内容	地元の産官学民が連携・協働した活動として、安全安心防災体制の強化を図ることを目的とした「ラクト山科・安全安心防災ネットワーク連絡会」の事務局として防災訓練や普通救命講習、警察署・消防署による研修会の実施などに取り組む。また、地元産業「清水焼」のイメージアップと地域の活性化を目的とし、平成30年は第11回目の開催となる「やましな駅前陶灯路」実行委員会の事務局として地域のつながりを深める取組を行う。さらに、地元団体が行う事業・イベント等への支援・協力、警察署・消防署の啓発活動への参加など、役員・社員ともに地域に貢献する取組を積極的に行う。					
○指標	「普通救命(AED)講習会」実施による受講者延べ人数					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	20	30	20	30	20	

京都市外郭団体中期経営計画

京都シティ開発(株)	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
------------	---------------------------

4 中期経営計画に対する意見

団体が作成した中期経営計画に対する，所管局の意見を記入します。

所管局	業務面においては，ラクト山科B棟の利用客数の向上を継続して目指すとともに，財務面においては，営業利益を確保しており堅調であることから，引き続き安定的な経営を図られたい。
-----	--